

第4回中津川市図書館機能検討委員会 議事録

日時：令和元年10月29日（火）15時～17時

場所：中央公民館2階4-2学習室

1. あいさつ

今日は、最終的に提示される図書館機能の内容と報告書（案）について議論をいただく。

今日が最後なのでしっかり議論していただきたい。

2. 議事

(1) 求められる図書館機能について

資料1

中井教授：児童コーナーに声を出してしまう子どもに対する、エスケープゾーンが必要。

学習スペースは、ラーニングコモンズ（グループでディスカッション）に対応できる、グループ学習室なりが必要。

新聞と雑誌は分けたほうがいい。雑誌は多世代が利用するが、新聞は高齢者の利用が多い。新聞は地域資料と一緒にゾーニングし、静かなエリアに配置すれば、騒音に対する苦情を回避できる。

レファレンスは、資料を提供するだけでなく、相談を誰かにつなぐということも

重要。図書館が声かけやすい場所になるといい。図書館が本当の相談窓口になるととてもいい。

多目的スペースは、可動間仕切りで仕切れるということを加えたほうがいい。

(2)「図書館機能に関する検討報告書(案)」について

資料2

委員：障がい者に対する具体的な機能が抜けている。

政策推進部長：ユニバーサルデザインのなかで、網羅できると考える。

委員：これをすべて取り込むことが可能なのか。机上の空論になってしまわないか。

中津川市の図書館の個性は何か、もっと深みが必要。

スペース的に可能か？

中井教授：規模的には可能と思われる。

委員：郷土資料コーナーで「保管」ということがあがっていないが、そこは考えないのか？

室長：ボリュームによる。

委員：中山道資料館など、トータル的に考えないといけない。

政策推進部長：図書館と資料館など役割分担も検討していくことが必要。

委員：司書のみでなく、外国語や障がい者、子育てに精通した人を雇用するということはあるか。

政策推進部長：複合施設のメリットとして、各部門の専門家がいて、トータル的なコーディネーターがいることが理想である。

委員：図書館で人材バンクのリストを作成し、それを活用していくことを考えたほうがいいのではないか。たこ作りの指導者など。

図書館長：今は、地域の人材は公民館を利用するなどしている。

委員：その他のところで、複合施設の中で、子育て、観光、交流との連携をとり、図書館が前向きに複合施設を管理していくということを表現できないか。

政策推進部長：複合施設のあり方の中でしっかり書いていく。

中井教授：今、複合施設では、「機能融合」ということが言われており、施設の中で、それぞれの活動がみえるということが大切である。ボランティアなどとの「市民協働」活動の場が用意されていて、「活動のみえる化」が重要。

市のサービス、活動がこの施設のなかで見えてつながるといい。それが特徴になる。

委員：市民活動の部分が抜けていた。

委員：今以上に人権が注目される時代になってくる。障がいのある子どもの居場所にもなれ

ばそれが特徴になる。

わからないことは、レファレンス窓口にいけば、いろいろなところとつながり、アドバイスをもらえるということも特徴になる。

委員：男子トイレにオムツ交換台がいる。

図書館長：利用率からいくと、ユニバーサルトイレがあればいいと考える。

委員：ブラウジングスペースは、図書館だけのものなのか、複合施設の中でのものなのか。

学習室の中を飲食可能にするか

政策推進部長：設計の中でメリハリをつけていく。複合施設のルールづくりの中で検討していく。

委員：いくらいい施設であっても、人が集まらなると意味がない。その工夫をしてほしい。

図書館は情報発信の拠点、そこへ行けばなんでもわかるということを目指して欲しい。

限られたスペースなので、他の施設と役割分担が必要。

委員：複合施設である塩尻の図書館は、来館する人の8割が図書館を利用しているというこ

とを聞き、中津川もそんなふうになるといい。

委員：実施設計の仕様の中に、設計段階でワークショップを行うことをいれてもらい、市民に公開し、報告書にでてきた機能について、市民レベルでの議論があり、納得した施設になるようにしてほしい。

政策推進部長：ワークショップ等については、市民会議で議論をいただく。情報開示は必要。

委員：箱ものをつくって魂入れずということにならないよう、公募の図書館長を望む。

全国の図書館で活躍している人を引き抜くということもある。

政策推進部長：今後は、複合施設の運営をどうするかを考えていかなければいけない。

委員：カフェなど集客できるものがあるといい。ユニバーサルの関係で、社会福祉協議会からも協力もらえるといい。

委員：資料1を報告書に入れられないか。

報告書はどれだけつくるのか。

政策推進部長：市長に渡す分とHP等での公開

委員：市民会議の全体報告書に、この報告書は載るのか

政策推進部長：市で検討したものを、複合施設の考え方というかたちで掲載する

委員：子育て、観光、交流の機能はどのように構想されるのか

政策推進部長：市民会議で意見をいただく。

図書館機能については、市民会議に報告する。

委員：報告書にあげた共用部分の機能が、どこまで実現されることになるか、我々にもどしてほしい。

委員：まちづくりの中の拠点となる施設なので、外観、運営も含めてしっかり考えていってほしい。

3. その他

市長への報告書提出 11月11日（月）10時30分～ 委員長、副委員長

閉会